

IOP Publishing

研究者のための 出版ガイド

Making your publication a success.

iopublishing.org

IOP PUBLISHING で論文を発表するためのガイド

いまあなたは博士論文の結論を書きあげている最中でしょうか。それとも初めての論文掲載に向け準備を進めているところでしょうか。本書では、IOP Publishing（英国物理学会出版局）に初めて論文を投稿する際に知っておくべきプロセスについてご紹介します。

キーポイントをいくつか確認しながら以下のステップを踏むことにより、論文掲載のチャンスを高め、世界中の科学コミュニティに、すぐにでもインパクトをもたらすことができるようになります。

ご存知でしたか？

昨年、**IOP Publishing** を通じて公開された論文のダウンロード数は **7,800万回** を越えました。そのうち **1,200万回** 以上はオープンアクセス論文のダウンロードでした。

世界中で科学的知見を向上させるという当社のミッションに、ぜひご参加ください。

目次

論文を書く前に	04
対象読者は誰か	04
どのジャーナルを選べばよいか	04
研究仲間からのアドバイス	05
ジャーナルを選ぶ際のポイント	05

論文を書く	06
役立つポイント	06
論文の構成	07
読む、見直す、修正する	09

論文を投稿する	10
投稿の方法	10
資金調達	11
オープンアクセスの資金調達	11
サブスクリプションによる公開	11
転換契約	12
割引	13
IOP Publishingのデータ可用性方針	13

査読と査読者レポート	14
査読の種類	14
査読のプロセス（動画）	14
IOP Publishingの査読	15
最初の決定	16
掲載不可	16
論文を別のジャーナルに転送する利点	16
受理と掲載	16

掲載後	17
論文のインパクトを最大化	17
自分の権利を守る	19
その他サポートサービス	19

論文を書く前に

あなたは今、研究が完了して、これから論文を執筆し発表しようとしているところです。この最初の段階で、自分の論文に適したジャーナルと対象読者を見極めます。これらは掲載された論文が知れ渡る範囲やその魅力を左右するため、ここで正しい選択をしておくことが重要です。

対象読者は誰か

対象読者は政策立案者でしょうか、同じ分野の研究者でしょうか、それとも一般の人々でしょうか。このことを理解しておく、論文を執筆する際に役立ちます。

対象読者はどこにいるのか

対象読者はどこにいて、普段からどのジャーナルを読んでいるのかを知っておくと、論文を対象読者に届けるにはどこに投稿すればよいかを判断する際の目安となります。

どのジャーナルを選べばよいか

論文を書き始める前に投稿すべきジャーナルを特定しておく、特定のガイドラインや基準がある場合に、それに沿って論文の体裁を整えることができます。これらを理解しておくことは、論文が受理される可能性を高めます。

ご自身の所属機関が IOP Publishing の特定のジャーナルと転換契約を結んでいるか確認します。結んでいれば、論文掲載料 (APC Article Processing Charge) は所属機関の負担となり、オープンアクセスの掲載費用の支援が受けられます。詳細は本書11ページの「オープンアクセスの資金調達」をお読みください。

66

成功の秘訣はとにかく始めることだ。始めることの秘訣は、大量で複雑なタスクを管理可能な小さいタスクに分解し、最初の1つに着手することだ。

マーク・トウェイン（米国の作家）

ヒント

掲載に向け、どのジャーナルに論文を投稿すればよいかがあったら、そこで過去に掲載された研究や論文の種類を調べ、自分の研究をどのように公開すべきか、感覚を掴みましょう。

研究仲間からのアドバイス

論文を執筆し発表することは骨の折れる仕事ですが、同時に大きなやりがいもあります。あなたが発表した研究が新たな科学的発見の呼び水となるかもしれません。ここで、科学コミュニティの仲間からの役立つアドバイスをご紹介します。



執筆のスキルは、論文発表を成功させるための万能ツールです。編集者と査読者は論文に質の高さを求めますが、同時に、的確かつ明瞭に書かれた論文を読むことを読者同様に楽しみにしています。

画期的な論文を発表するには、自分の専門分野の最新情報を把握していなければなりません。とにかくたくさん読むことです。特に自分が掲載を目指すジャーナルをしっかりと読みましょう。

Edén Morales Narvaez 博士

Centro de Investigaciones en Óptica A. C バイオフォトニクスナノセンサーラボラトリー (メキシコ)



論文発表は科学研究に不可欠です。発表されない、あるいはコミュニティに発信されない論文は存在しないも同然です。したがって、あなたの研究内容を知ってもらいたいのであれば発表することです。

Caterina Cocchi 教授

オルデンブルク大学 (ドイツ)

ジャーナルを選ぶ際のポイント



査読: 研究コミュニティでジャーナルの質の高さが認められていることを示す印と見なされています。ジャーナルが厳格な査読サービスを提供しているか確認しましょう。



掲載にかかる時間: 短期間での発表を目指すのであれば、投稿から掲載までにかかる時間を確認しましょう。



オープンアクセスのオプション: オープンアクセスを利用すると論文が人目に付きやすくなります。また、オンラインで誰でも自由に閲覧でき、ダウンロードして共有できるようになります。公開に必要な費用は、筆者、研究機関、資金提供機関などが負担します。利用できる資金があるかどうか、所属機関に確認してみましょう。

ヒント

ジャーナルに、APCの免除など、論文掲載費用に関して利用できる割引がないか調べてみましょう。

➤ 詳細は当社ウェブサイトをご覧ください。

論文を書く

論文の対象読者と、論文を掲載したいジャーナルを特定しました。次に行うべきは、そのジャーナル固有の掲載基準の確認です。ここから、論文の執筆を開始します。

役立つポイント

- 研究結果や重要なデータをあらかじめ集めておきます（メモ、参考文献、図表など）。これらは、考えをまとめ、論文の骨子を組み立てるのに役立ちます。
- 論文の主要なポイントと研究課題を明らかにし、これらを軸として文章を構成します。優れた論文は大抵、具体的な研究課題に取り組んでいます。
- 伝えたいことを証拠で裏付け、これを念頭に置きながら、論理的に考察します。
- 書き方に迷ったら、対象読者のことを思い浮かべます。
- 論文を発見されやすくするため、題名と要旨は簡潔で、現実と直結したものにします。
- 論文の内容が反映されたキーワードや主要な検索語を含めます。
- 要旨は論文の広告の役割を果たします。キーワードを取り入れながら対象読者を引き付けるように書きましょう。

論文の構成

論文は常に同じ構成であるわけではありませんが、皆さんも参考にできる一般的な構成の例は以下のとおりです。

題

- 論文の題名は、論文の中で最も読まれる部分です。
- 簡潔に内容が分かり、注意を引き付けます。
- 何について書かれた論文なのか読者が理解できるよう、キーワードを含めましょう。

要旨

- ジャーナルの要旨の文字数要件（最大200ワードなど）を確認しましょう。
- 研究の要点をまとめましょう。
- 自分が行った研究とその方法を説明しましょう。
- 主な研究成果を説明しましょう。

序論

- 取り組んだ問題がなぜ重要なのかを説明しましょう。
- 過去に発表された関連する研究の成果に言及し、自分の研究をあなたの分野における文脈の中に位置づけましょう。
- 自分の研究の目標、対象範囲、報告内容の主な前進について説明しましょう。

方法

- 研究の設計とデータの収集方法を明記しましょう。
- 分析方法の概要を説明しましょう。
- 他の研究者がこの研究成果を今後の研究に生かせるように、情報を十分に開示しましょう。

図表

- 図表は具体的で、明確で、適切に設計されている必要があります。
- 図表には説明文を含めましょう。

結果と考察

- 研究結果を説明し、その重要性をはっきりと主張しましょう。
- 結果の影響力と重要性を関連する最近の研究と比較しながら説明しましょう。
- グラフや表はわかりやすく整理しましょう。

結論

- ここまでのセクションで述べた要点をまとめましょう。
- 論文の全体的な論考の結論を出しましょう。
- このセクションを序論のセクションにつなげましょう。

謝辞

- 資金提供機関や、研究を支援してくれた人に向けた謝辞を記しましょう。
- 共著者の条件は満たさないものの知識、財務、あるいはその他の方法でこの論文を支えてくれた人に感謝を述べてください。

参考文献

- 以上のセクションで、過去のものから最近のものまでその原書を引用することにより言及した、関連論文を一覧にまとめましょう。

ヒント

- 題名、序論、まとめには最後に取り組みましょう。
- 題名と要旨にキーワードを使うことで、論文が発見されやすくなります。

論文作成に役立つサービス

[IOP Publishingのパブリッシングサポート](#) が提供しているさまざまな無料のサービスとツールを使うと、論文が受理される可能性が高まります。

こちらは、オンラインで論文掲載をサポートしている当社のサービスです。

- **論文のテンプレート** - ダブルブラインドとシングルブラインドの両方のテンプレートです。受理された論文の公開を早めるのに役立ちます。
- **エディティング** - 言語および図面の編集サービスで論文投稿を支援します。
- **Paperpal Preflight** - 投稿前にフィードバックが受けられる無料のサービスです。論文内の問題点を投稿前にチェックして教えてくれます。
- **投稿前チェックリスト** - 投稿前に抜けている点がないかチェックします。



ご存知でしたか? 毎日50人の著者が、論文の掲載を目指して、当社の新しい投稿前フィードバックのサービスを利用しています。

読む、見直す、修正する

論文が完成したら、すみずみまで目を通し、ミスや誤りがないか確認します。同僚や共著者に意見を聞くのもよい方法です。

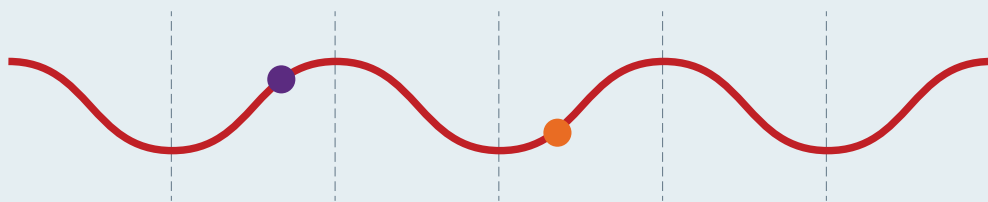
論文を投稿する

投稿の準備はできましたか？ では、次のステップに進みましょう。

投稿の方法

IOP Publishingのジャーナルの各ホームページには、「Submit an article」（論文を投稿する）というリンクがあります。当社の論文投稿システムScholarOneのアカウントを作成しておく必要があります。

最初に、自分の論文のタイプを選択し、題名と要旨を入力し、キーワード（複数）を選択するよう指示されます。掲載に向けて論文が受理された場合、これらのキーワードは論文と一緒に表示され、論文を発見しやすくするのに役立ちます。



ご存知でしたか？ 当社の無料の論文トラッカーTrack my articleを使えば、論文作成の進捗を確認できます。2022年には**700万回**以上利用されましたが、これは**1日1,900回**を越える数です。



WeChatをお使いですか？

中国在住の著者の方は、公式アカウントで論文IDを送信すれば、すぐに論文のステータスを確認できます。WeChatのアカウントをお持ちであれば、この機能を使って掲載プロセス中の論文のステータスを確認できます。

QRコードをスキャンして当社のWeChatアカウントにアクセスしましょう。

資金調達

オープンアクセスの資金調達

オープンアクセスベースで論文を発表する方法は、いくつかあります。

ゴールドオープンアクセス: 著者は、自身の最新の公開済み論文を、IOP Publishing のすべての主要な研究ジャーナルと、当社が学会のパートナーに代わって発行している多くのジャーナルで、すぐに無料で読めるようにし、再利用できるようにすることができます。

グリーンオープンアクセス: IOP Publishing のサブスクリプションベースのジャーナルで論文を公開した著者は、受理されたバージョンを個人のウェブサイトですぐに、または機関リポジトリかサブジェクトリポジトリで公開から12か月間後に、アーカイブできます。査読前の論文は、非商業リポジトリまたは arXiv のような査読前サービスに、いつでも投稿することができます。

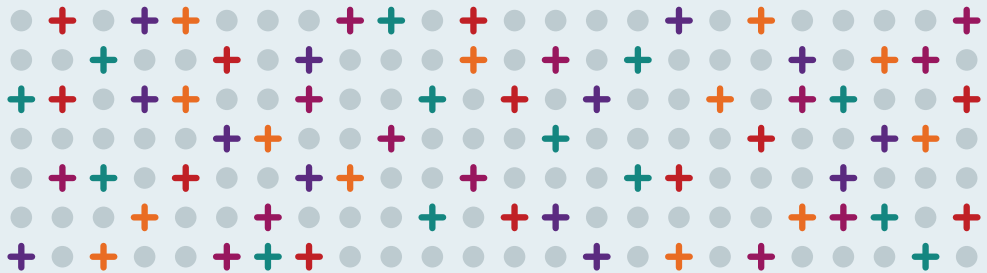
IOP Publishing のジャーナルにおける高品質な、オープンアクセスでの公開に関連する費用は、APCで賄います。こちらは、各機関、資金提供者、研究者のいずれかが負担します。

特定の国々や機関では、著者に対するAPCの免除や合意事項が設定されています。著者は、投稿する前に、機関や資金提供者のオープンアクセスに関する方針を確認することが推奨されます。APCを支払えない外国の著者のための任意の免除に対する申請は、ケースバイケースで検討されます。

割引が受けられる国の一覧は、当社のウェブサイト [Publishing Support](#)（投稿サポート）でご確認いただけます。

サブスクリプションによる公開

著者は、サブスクリプションモデルの下で論文を公開することもできます。このモデルでは、論文は著作権で保護され、当該ジャーナルの読者にのみ公開されます。この方法で公開する場合、ジャーナルからAPCの負担を求められることもありますが、通常は費用はかかりません。



ご存知でしたか？ 2022年、当社は転換契約に基づき2200を超えるオープンアクセス論文を発表しました。

転換契約

- 著者の所属機関は、当社とこの契約を結ぶと、著者のAPCの費用を負担することができます。
- 会員機関および対象となるジャーナルを含め、当社の全契約の一覧は当社[ウェブサイト](#)にてご覧いただけます。
- 文を通常通りに投稿すると、著者が条件を満たしている場合、当社の掲載担当チームが著者に連絡をとります。
- 「よくある質問」は当社 [ウェブサイト](#)にてご確認ください。

転換契約 (Transformative Agreement、TA) とは？

転換契約とは、Read and Publish Agreement (購読出版契約) ともいい、著者に自身の論文を費用を負担することなくオープンアクセスで購読し出版することを許可する、出版社と機関との間で結ばれる契約です。

転換契約 (TA) の下でオープンアクセス論文を公開すべき理由 (動画)

Why publish open access under a transformative agreement?



IOP Publishing

論文をオープンアクセス論文として公開することにはさまざまなメリットがあります。これらのうち、特に大きい三つのメリットは以下のとおりです。

- 1 世界中の人々があなたの論文にアクセスできるようになり、科学的発見を加速させることにつながる。
- 2 ニュース、ブログ、研究者などがソーシャルメディアであなたの論文を共有できる。
- 3 非オープンアクセスで公開する場合より、論文のダウンロード数や引用数が増える。

割引

APCを削減できるその他の方法には、以下があります。

- 当社ポートフォリオから選ばれたジャーナルに掲載された論文を査読する査読者は、APCが10%免除されます。
- 英国物理学会の会員およびAPCの割引対象となる特定の関連団体の会員がゴールドオープンアクセスのジャーナルで論文を公開する場合、会員割引が適用されます。

IOP Publishingのデータ可用性方針

投稿前に、ご自身の論文がこの方針に従っていることを確認します。この方針は、著者に対し、データ可用性に関する宣言を論文内に記載することを要求しています。

本方針に関してご不明な点がある場合は、ジャーナルまでお問い合わせください。

現在、研究の資金提供者の多くが、研究関連のデータをすべてオンラインリポジトリで入手可能にすることを著者に求めています。研究データ、データリポジトリ、データ引用に関する詳細は、当該方針を参照してください。

査読と査読者レポート

投稿された論文は査読者と呼ばれるその分野の専門家によって査読されます。査読者は論文の質と独創性を評価します。この評価が、編集者が論文を掲載すべきかどうか判断する際の材料になります。

査読の種類

シングルブラインド査読の場合、査読者は著者に対して匿名のままですが、著者の素性は査読者に明かされます。

ダブルブラインド査読は、IOP Publishingのすべてのジャーナルで採用されている方法です。査読者には著者の素性は明かされず、著者にも査読者の素性は明かされません。この方法だと、性別や人種、出身国、所属などに関係した先入観を取り除き、より公正な判断を行うことができます。

Transparent peer review（透明性の高い査読）では、著者と査読者の双方が選択した場合、最初の査読から最終評価まですべての査読プロセスが公開されます。この方法は、IOP Publishingのすべてのオープンアクセスジャーナルで利用できます。これらのオープンアクセスジャーナルでは、論文の公開前はダブルブラインド査読が、掲載後はTransparent peer reviewが行われます。2つのプロセスは互いを補完し合い、査読時の客観性を最大化し、掲載後の透明性を最大化します。

IOP Publishingジャーナルの各査読モデルの詳細については、当社 [ウェブサイト](#) をご覧ください。

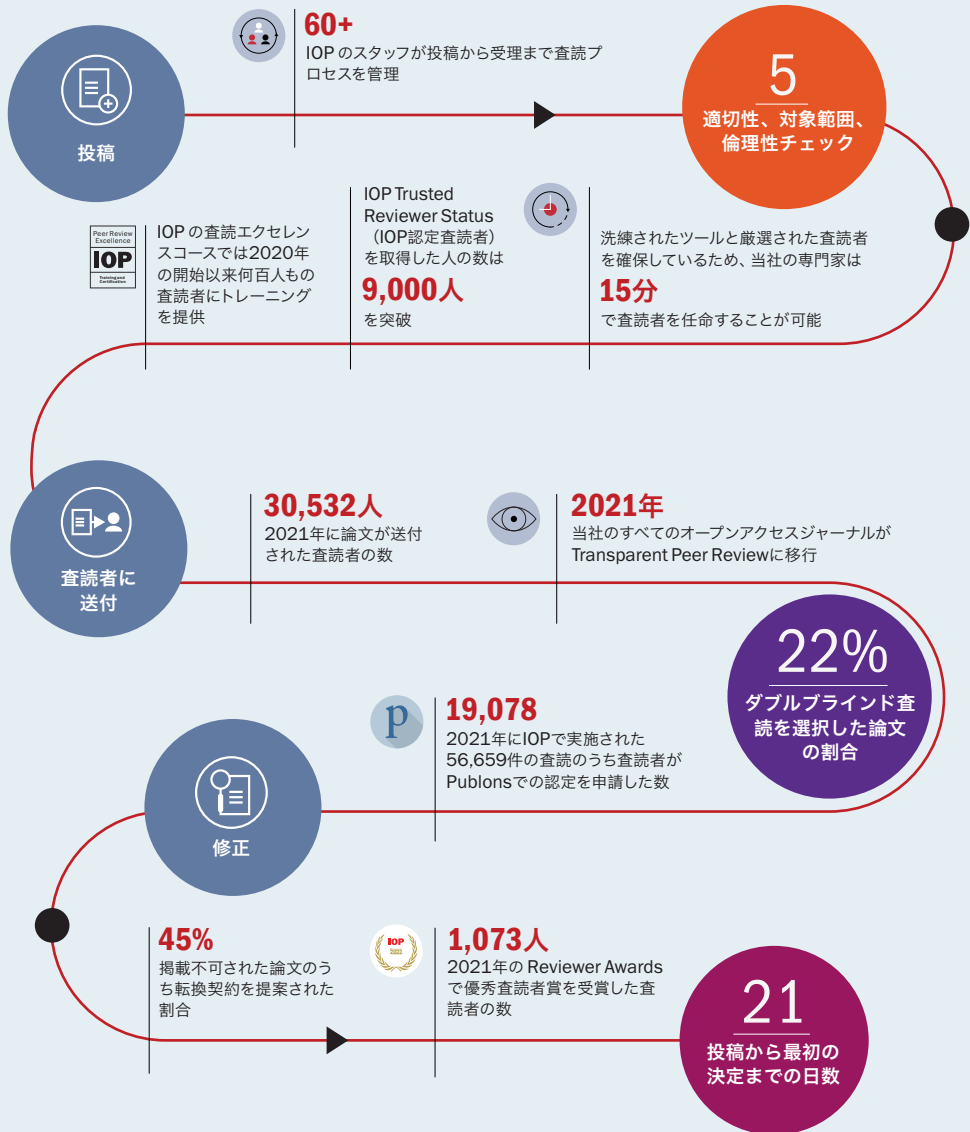
査読に要する時間はジャーナルによって異なります。最初の決定が下るまでに要する時間やサイトスコアなど、詳細はジャーナルのホームページをご覧ください。

➤ こちらの[ビデオ](#)では査読プロセスを詳しくご紹介しています。ぜひご覧ください。

IOP Publishingの査読（2021年）

査読は学術コミュニケーションの質を維持する上で欠かせない役割を果たしています。IOP Publishingでは、査読プロセスを管理することにより、査読者や委員会のメンバーが学術研究に専念できるようにしています。

iopublishing.org/peer-review



* 特に明記しない限り、数値はすべて2021年度の統計。

最初の決定

掲載不可

最初の決定が掲載不可だったとしても、心配する必要はありません。論文の掲載を拒否されることは、研究者であればそのキャリアにおいて誰でも経験することです。自分の論文をしっかりと見直し、なぜ修正が必要なのか、またどうすれば再投稿に適うように修正できるかを、理解することが重要です。

いかなる要素もおろそかにしてはなりません。もし、いずれかのアドバイスに従わない場合は、従わない理由を明記します。

論文を別のジャーナルに転送する利点

内容や対象読者から判断して、投稿したジャーナルとは別の IOP Publishing のジャーナルに投稿した方がよいとアドバイスされることがあります。こうした転送の利点としては、以下が挙げられます。

- **時間の節約:** 別のジャーナルに改めて投稿手続きを行う必要がなくなります。
- **労力の節約:** 投稿した論文が、関連する投稿情報や査読者の報告書（ある場合）とともに、すべて新しいジャーナルに転送されます。
- **受理の可能性が高まる:** 当社は、論文に、別の IOP Publishing ジャーナルに掲載される可能性がある場合のみ、転送を提案します。

転送は論文の受理を保証するものではない、という点に注意が必要です。転送先のジャーナルの編集者が、当該ジャーナルにふさわしいかどうかを判断するにはさらなる査読プロセスが必要だと判断する可能性もあります。

受理と掲載:

論文が受理されると、受理からちょうど24時間後にオンラインで公開されます。

この時点で著者は、自分が承認した最終校正版が希望する通りにオンラインで読める状態になっていることを、ある程度時間をかけて確認します。確認が遅すぎると変更ができなくなります。これ以降に修正を行う場合は、正誤表等を使って行う必要があり、その場合は版が改められます。

ご存知でしたか？

オープンアクセスで論文を発表すると発見されやすくなり、論文の影響力を高めることができます。IOP Publishingのオープンアクセス論文は、非オープンアクセスの論文に比べ、ダウンロード回数が平均で81%、引用回数が31%高くなっています。

論文のインパクトを最大化

ここからは、執筆した論文を研究コミュニティに広め、読者の範囲とインパクトを拡大して、論文の価値と著者の注目度を高めていきます。

論文の真の価値と影響力は、それをコミュニティに広めることでさらに強化できます。論文を読み、引用し、そこからメリットを得る人が増えれば、その論文はさらに重要なものとなり、著者の評価はさらに高まります。資金提供者や研究機関にとって研究論文のインパクトがますます重要なものとなってきていることを考えると、こうした活動はこれまで以上に必要です。

当社は、学会の出版社として、皆さまの論文が可能な限り多くの読者に読まれるよう全力で取り組んでいます。当社の取り組みをさらに効果的なものとするため、著者である皆さまにぜひ参考にしていただきたいのが以下のヒント集です。これを使えば、最も関連性の高い読者に皆様の研究成果を届けることができます。

重要なヒント

- 1 論文内で参照した文献の著者や同じ分野の研究者仲間に、論文のリンクを添付してメールを送りましょう。
- 2 ブログやTwitter、Facebook、WeChat、微博など、ソーシャルメディアを使って自分の研究を紹介しましょう（投稿時に、当社の社名やその他関係するハッシュタグを忘れずに付けます。それにより当社は、ソーシャルメディアのアカウントで皆さまの投稿を共有できます）。
- 3 仕事関連および学問関連のネットワークサイト（LinkedIn、ResearchGate、Mendeley）のプロフィールを、論文や要旨へのリンクを追加して（当該サイトのコンテンツ共有ガイドラインに従う）更新しましょう。
- 4 所属機関/部署のホームページや研究グループのウェブサイトに論文へのリンクを追加しましょう。
- 5 所属機関の広報部門に連絡し、自分の論文の概要を伝えて、メディアで宣伝する方法についてアドバイスを求めましょう。
- 6 一般向けの概要（レイサマリー）を書き、論文へのリンクを添付して、同じテーマを扱っているブログに送付しましょう。
- 7 論文の内容をわかりやすく紹介したビデオアブストラクトを作成しましょう。こちらは人々に論文を読むよう促すのに役立ちます。
- 8 Kudosのようなサービスを使ってさらに多くの人々が皆さまの論文を見つけ、理解できるようにしましょう。
- 9 カンファレンスでプレゼンテーションを行う際に自分の論文に言及し、出席者にコピーを配りましょう。
- 10 アブストラクトやインデクシングサービスの大手（Web of ScienceやScopus）のサイトをチェックし、公開した論文が適切な詳細と併せて掲載されていることを確認しましょう。
- 11 プレプリントサーバー上の論文への引用がある場合、またはドキュメント/プレゼンテーションでこの論文を参照した場合は、最新の情報に改めましょう。IOP Publishingの引用方式は以下の通りです – [著者リスト]、[出版年]、[ジャーナル名]、[巻]、[論文/ページ番号]。

自分の権利を守る

著作権

IOP Publishingのジャーナルおよびその出版パートナーのジャーナルの内容は、著作権で保護されています。ゴールドオープンアクセスモデルで掲載された論文は、IOP Publishingが所有するジャーナルの場合、論文の著作権は著者に帰属し、著者は論文を掲載する非独占ライセンスをIOP Publishingに付与するものとします。

許可

自分の論文が根源ではない内容を、IOP Publishingに掲載する論文に使用する場合は、適切な許可を得ていることを確認する必要があります。

IOP Publishingかそのパートナーが掲載した内容を再利用するときは、明示的な許可を申請することが必要になる場合があります。許可が必要な場合、その取得方法は、どの内容を再利用したいのか、また、どのような方法で再利用したいのかに応じて変わってきます。

剽窃

論文で使用した文献はすべて明示する必要があります。また、過去に出版された資料を大量に複製するときは、許可を申請する必要があります。

著作権および許可に関する質問は、permissions@iopublishing.orgまでお問い合わせください。

その他サポートサービス



Altmetricの「ドーナツ」 - Altmetricsでは、Altmetric Attention Scoreというスコアを利用できます。このスコアは、論文がソーシャルメディア、新聞、政策文書、ブログ、Wikipedia、その他情報源を含む、オンライン上で集めた注目の質と量を高精度に測定します。



Dimensions バッジ - 特定の論文の引用数がわかります。Dimensionsの詳細ページを見ると、この特定の論文がどの研究に引用されているかがわかります。



Publons - 自分の査読への貢献を追跡、検証、公開できる無料のサービスです。



ORCID - このID/プロフィールを使うと、自分の研究活動をすべてリンクさせ、研究、奨学金、イノベーション活動に参加するとき、これらを自分のプロフィールにリンクさせることができます。

「いいね」をクリックしてフォロー



IOP Publishing

The Distillery Glassfields 2
2 Avon St
Bristol
BS2 0GR

ioppublishing.org

 **MARUZEN-YUSHODO**

【お問合せ・ご注文】
丸善雄松堂株式会社【学術情報ソリューション事業部 企画開発統括部】
〒105-0022 東京都港区海岸1-9-18 国際浜松町ビル
e-mail: e-support@maruzen.co.jp
TEL 03-6367-6114 FAX 03-6367-6160